



# ま

## ママ抱っこ

今度は私よ

順番ね



ちよっと前まで、ママやパパは自分だけを大事にしてくれていたのに、今は「だっこ」とせがんでも、「ごめんね」と言われるばかり。毎日、だっこして欲しいなあと思いつつ、今日こそ「だっこおくり！」と言おうとしても、ママは「小さな生き物」を抱きしめながら「あなたはお姉ちゃん（お兄ちゃん）だから」と言うばかり。

親からすれば当然でも、お姉ちゃん（お兄ちゃん）になったばかりの人には、この状況の理解は難しいものです。不安だけど、複雑だけど、それでも現実を受け止めようと頑張っている上のお子さんをしっかりと受け止めてあげましょう。そんなお子さんが落ち着きを少し取り戻せる

特效薬は、ママとの「二人の時間」。二人つきりでなくても、赤ちゃんが寝ている時間、おっぱいを飲んでいる時間、ママの横に座らせてお話をしたり、絵本を読んでもあげたり、まずは出来ることをしてあげましょう。赤ちゃんだった頃の写真を二人で見たりするのもいいかもしれません。

この「やきもち」的な時期は、長引く場合もあれば、あっさり終わる場合もあります。子どもが一人から二人、二人から三人に増えた家庭はどれも大変ですが、それぞれの気持ちになってみると、見えてくるものがあります。